

ラアスルハイマ首長国での日本映画祭の開催 (2023年7月3日～6日)

在ドバイ日本国総領事館は、7月3日から6日までの4日間に亘り、国際交流基金の日本映画上映事業として、ラアスルハイマ（RAK）首長国にて日本映画祭「ジャパン・フィルム・ウィーク」を昨年に引き続き開催しました。

同映画祭は、昨年の日UAE外交関係樹立50周年記念事業として初開催され好評を博したことから、カースイミー財団（The Sheikh Saud bin Saqr Al Qasimi Foundation for Policy Research）及びラアスルハイマ商工会議所の多大なる御支援及び御協力を再び得て、第2回目の開催を実現することができました。

本年の「ジャパン・フィルム・ウィーク」では、日本の実写映画やアニメ映画計4作品（「総理の夫」、「猫忍」、「アイネクライネナハトムジーク」、「海獣の子供」）を上映し、RAKを含む当地在住の親日家を中心に、UAE人、外国人在住者及び在留邦人等幅広い層から合計約170名が日本映画を鑑賞しました。



【上映作品】

7月3日 「総理の夫」

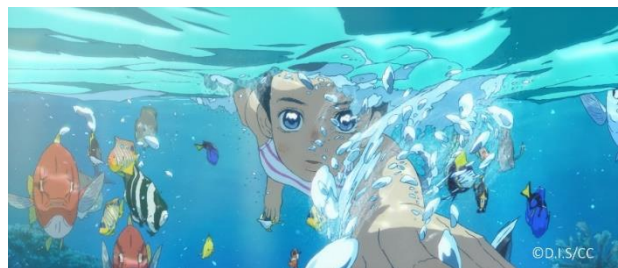


7月4日 「猫忍」



7月5日「アイネクライネナハトムジーク」

7月6日「海獣の子供」



【協力】

JAPAN FOUNDATION  国際交流基金